

イベントボランティアはナイトラン仲間 触れ合いが人のつながりを生む

—— リレハンメルメルの金メダルを機に現役を引退、引き続き東京美装に籍を置きながら2014年まで日本代表コーチとしてノルディック複合とともに歩きました。競技から離れるのは思い切った決断だったのではないのでしょうか。

コーチ引退後は競技から完全に離れました。名寄市から来てほしいというお誘いがあったのはそれからほどなくして。当時の私は総務課長で、それまでほとんど触れることのなかった会社の仕事が山ほど自分に回ってきました、必死に勉強しながら仕事と格闘していたので、その時はお断りしました。

ところが、その1年後、名寄市の加藤剛士市長から再び「来て欲しい」との要請を受けたのです。名寄市は当時、2度目の札幌冬季オリンピック実現を視野に、ウィンタースポーツのトレーニング施設を誘致する構想を持ってスポーツ振興を進めていたようで、「議会など地元の理解もしっかりとれています」とおっしゃいます。子供のころから日常にあったスポーツと無縁な日々疑問を感じていたことも確かです。嫁さんからも「最近はずんずん笑わなくなった」と転身を後押ししてもらい決断しました。

とはいえ名寄は合宿などでよく訪れていた土地ですが、出身地ではなく不安いっぱいのスタート。マチを歩いていろいろな方とお話するなかで生まれた最初のスポーツおこしの試みが「マサシナイトラン」でした。

市内にランニングサークルはなかったもので、市内のスポーツ店に協力してもらい、毎週水曜日の夜に一緒にランニングをスタート。次第に参加者が増え、いまではメンバーは100人近くに。さらに、夜は時間がないという声にこたえて「モーニングラン」も始まり、走るのはちょっとという人のためのノルディックウォーキングと、体を動かす輪が広がってきています。

—— 名寄市では2月のスペシャルオリンピックス全国大会のほか、8年前名寄に赴任した年からジュニアオリンピックのノルディック種目も開催。またスノーマラソン大会も毎年1月に開かれるなど、ウィンタースポーツのイベントがたくさん開かれるようになりましたね。

特別参加になった2016年には、全国の中・高校生を対象に将来のオリンピック選手を発掘するノルディック、複合、バイアスロンの競技会を開いたのですが、街中の公道をローラースキーで走りぬげるプランを提案しました。街の中をクロカンスキーで滑走するシーンは欧州遠征でよく見か

ける光景ですが、市民にウィンタースポーツの親近感をもってもらうことに効果があったと思います。

自分は北海道eスポーツ協会の会長もやっていますが、名寄ではシニアの方にeスポーツも進めています。最初は尻込みしてもいざやってみると皆さんとても熱中する。「阿部さん、もっと他のゲームはないの」とリクエストもです。

こうした取り組みはサポートしてくれる人たちがいないとできない。今年のスペシャルオリンピックスでもジュニアオリンピックでも、ボランティアとして支えてくれたのはマサシナイトランのメンバーなど、交流で出会ったマチの人たちです。

スキー・複合の選手、コーチ時代は大会運営が競技の仲間うちで運営できていた。けれどもその世界を飛び出すと、助けられたのはいろいろな場所で出会った人のつながり。人脈がいろいろつながって多くの人がボランティアとしてスポーツ、イベントを支えてくれる。自分は札幌でもランニングやウォーキングの教室などでたくさんの方と触れ合う機会を作っています。—— ご自身もマラソン大会によく参加されていますね。しかも速い。

年にフルマラソンを3回程度、ハーフマラソンを3～4回は走ります。競技から引退してからの体力づくりはもっぱらランニング。月平均400kmを目標にトレーニングしています。おかげで現役時代の体力を10とすればいまも6程度の衰えで止まっている感覚です。元気にスポーツの環境づくりに携わるために、60歳まではサブ3(フルマラソン3時間以内)を目指してがんばります。



阿部雅司さん(あべ・まさし) 1965年小平町生まれ。小学校3年生からスキー・ジャンプ競技を始め、中学1年でノルディック複合競技に転向。東海大四高で全日本選手権少年組優勝。卒業後は東京美装興業に所属し日本代表メンバーに選出され、1988年のカナダ・カルガリー五輪、92年のフランス・アルベールビル五輪、94年のノルウェー・リレハンメル五輪と3大会連続出場した。アルベールビルではエースとして活躍を期待されながらV字ジャンプへの移行が上手くいかず個人30位。金メダルを獲得した団体ではメンバーから外される不本意な結果となった。一時は引退を考えたが翻意しV字ジャンプ習得に成功。代表の座を得たリレハンメルで金メダルを獲得した。失意から歓喜へのドラマは2009年のNHK番組・スポーツ大陸で「大逆転スペシャル どん底からの金メダル」でも紹介された。著書に「やめねえで、いだったノルディック複合に賭けた不屈のチャレンジャー」(日本文化出版)